

# 学生用

TAMA ART UNIVERSITY

ver. 2.0



## 遠隔授業ガイドライン

遠隔授業の目的は、授業の到達目標を達成し、面接授業に相当する成果を得ることです。

そのために「1. 十分な予習復習時間の確保」、「2. 質疑応答」、「3. 様々な意見交換の機会」を積極的に活用しましょう。

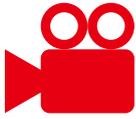
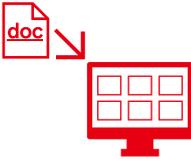
# A 知的財産権のガイドライン



## 〈禁止事項〉

授業担当教員の許可なく、以下を行うことを禁止します。



 <p>1 授業内容の録音／撮影／録画／配信</p>	 <p>2 授業で配布された資料などの再配布</p>
 <p>3 他の受講生や他者の作品の学外への公開</p>	 <p>4 授業用ログインアカウントやパスワードを他者へ開示または使用させること。 例えるなら、家の住所と鍵を SNS で共有し、知らない人を侵入させるのと同じです。</p>

### 【禁止事例】

- 欠席した友人のために授業を保存したり、配布資料を LINE で送る。 | ● Zoom の URL をグループ LINE に書き込む。
- 授業の画面のスクリーンショットを SNS で公開する。 | ● 家族や友人に代わりに出席してもらうため、パスワードを教える。
- 第三者の目に触れる場所(カフェや電車内)から授業に参加する。

## 〈注意事項〉

授業で制作した自分の作品をネット(SNS)等で学外に公表する場合はリスクがあります。

公表に不安がある場合は担当教員に相談してみてください。

### 【過去のトラブル事例】



 <p>1 模写課題等による作品が「盗用」と中傷を受けた。</p>	 <p>2 オマージュ等の作品が、説明が切り取られ流布されて、「盗用との指摘を受けた」。</p>
 <p>3 教員・学生同士の共同作業によるものを個人作品として公開し、「アイデアを盗用した」と誤解を受けた。</p>	 <p>4 自分の作品が、他人に盗用された。</p>

# B プライバシーのガイドライン



## 〈禁止事項〉



遠隔授業における他者のプライバシーに関わる情報(※2)の記録(録音／撮影／録画)はしないこと。



※2 他者のプライバシーに関わる情報とは？  
名前や声／顔／部屋などの個人情報全て。

## 〈注意事項〉



授業で使用している Zoom や G Suite (Google) などにログインしているアカウントで、そのまま学外のサービスに接続した場合、授業で使用している登録名、顔写真などのアイコン、学籍番号が学外の他者に見られる場合があります。もし、見られたくない場合は、授業用のアカウントと学外サービスのアカウントを変えてログインするなどの対応をしましょう。